

『ニッポンの人材～育成と就業の現場』vol.14

「ものづくり」 の未来





メール、インターネット、ゲーム、アニメ、テレビ…日々の生活が様々なソフトウェアに囲まれるようになり、そのためか日本のハードウェアの存在感が希薄になったように感じます。かつて「日本のお家芸」と言われ、「世界最高水準」と讃えられた日本の製造業について、「空洞化」「アジアの追い上げ」「デフレ」など、良い話より、良くない話を聞く機会も増えました。

日本の「ものづくり」は今、どうなっているのでしょうか？ 今後も基幹産業として、この国を支えていけるのでしょうか？ それとも厳しいグローバル競争に敗れ、世界最高峰という称号を、どこかの国に譲り渡してしまうのでしょうか？

今号はそうした問題意識から、日本のものづくり、製造業の実態を様々な角度から探っていきます。素人の素朴な疑問について専門家に答えていたたり、現場の第一線で働く人々にインタビューをしたり、人気企業にこれから求める人材像を尋ねるなどして、そのなかに日本のものづくりの未来の姿を見出そうと努めました。高校生が社会の仕組みを学んだり、進路を考えるための材料として、ぜひご利用ください。

1章 製造業の今を知るためのQ&A

2章 「ものづくりの現場」で働く人々

【商品企画】コクヨS&T 【研究開発】東レ 【設計開発】カシオ計算機 【製造】大分キャノン
【製造】中田製作所 【生産技術】ハウス食品 【生産管理】マフチモーター

3章 人気メーカーがこれから求める人材

Honda / 明治製菓 / 牧野フライス製作所 / 中田製作所 (Column) ものづくり大学